くさのみだより

No.74（2019年6月）

～目　次～

厚労省との定期協議報告　①
きょうされん全国総会・請願署名募金活動報告　②
ピクト3号館完成・夢工房耐震リフォーム完了　④
くれよん入園式報告・新メンバー紹介　⑤
ライオンズクラブ・コストコ寄付お礼・後援会決算報告　⑥
くさのみまつり告知・寄付献品お礼・編集後記　⑦

夢はひろがるどこまでも！

秋保　喜美子

「令和元年」新しい年号のスタートと共に
とっても嬉しいニュースが届いた
「ピクトハウス3号館ができたんだって！」
「えぇー！　どこにできたの？」さっそく訪問
ピクトハウスのすぐ近く　こじゃれたお家が建っていた
玄関に向かうスロープの横には
手入れが行き届いた菜園ガーデニング
いろんな野菜が育てられている
ドアを開けると　新築の木の香りただよう
広ーいフローリングの奥にカフェコーナー
テーブルや椅子　カウンター席
可愛いメニュー表も並び　カフェの準備が進んでいます
となりは　市民センターにつながる公園です
小さなカフェだけど
優しい　笑顔あふれる「おもてなし」
「働くよろこび」や地域の方とふれあえる幸せ
あんなこと　こんなこと　一つひとつの小さな願いを
叶えられるように模索しながら
みんな胸ときめかせ　作業に励むなかまたち
地域のみなさんの心和むカフェになりますように

2019年
2月25日（月）

障害者自立支援法違憲訴訟
基本合意に基づく定期協議開催!!

２月２５日（月）に開催された「障害者自立支援法違憲訴訟基本合意に基づく第１０回定期協議（※１）」に、原告、弁護団など１３０人が参加しました。（くさのみ福祉会からは、元原告秋保夫妻を含め４名が参加）

定期協議の様子（元原告代表　秋保喜美子さん挨拶）
会場　厚労省内会議室

秋保喜美子さん開会でのあいさつ（一部抜粋）

（前略）「基本合意」を交わして今年で、10年目を迎えました。この時の流れの中で、65歳から介護保険に移行されることで新たな不安や苦しみにぶつかっています。（中略）自分の思いを伝えることが出来ず介護保険に移行させられる人や、思いを行政に伝えても受け入れられないまま移行させられ辛い思いをしている人がいます。また、１割の利用者負担償還払いについても制約を付けられていることで「あなたは対象にならない!」という通知が届いた人がいることを知り、愕然としました。

こんな様々な辛い事例が上がってくるような制度改正ではなく、どんな障がいがあっても、何歳になっても、安心して暮らせる制度づくりをしていただくことを切実に願っています。

（※1）定期協議とは
「障害者自立支援法違憲訴訟」において、国（厚労省）が誤りを認め和解を提案し、その際に基本合意文書を締結しました。その基本合意に基づき、適正な履行状況等を確認するために、訴訟原告団・弁護団と国（厚労省）が定期的に協議の場を持つことを約束しています。今回が第１０回目になります。

元原告代表の秋保喜美子さんから要望書を上野厚労大臣政務官に手渡しました

訴訟団は、今回の定期協議において、回答を求める要望事項を取りまとめ、事前に要望書を厚労省に提出していました。

要望に対して、厚労省はこれまでの考えを繰り返し説明することに終始し、残念ながら前進は見られませんでした。とりわけ、今回は「６５歳問題」で、昨年１２月の広島高裁での原告全面勝訴の「浅田訴訟判決」を踏まえ、方針変更を期待しながら、国（厚労省）の考えを確認しました。

要望項目の要点

◎　障害者雇用水増し問題
（原因と責任の解明、再発防止策の構築）

◎　旧優生保護法問題
（違憲立法であったこと、被害者への真摯な謝罪、補償）

◎　介護保険優先原則について、浅田訴訟判決を踏まえて国の対応、考えの確認

◎　重度訪問介護等の支給決定の在り方、入院時・就労時ヘルパー利用について、食事提供加算について、報酬支払方式の見直し（原則、月払いに）、本人収入額のみでの利用者負担額算定、自立支援医療利用者負担の低所得者無償化

しかし、国からは「個別の判決に対して、コメントはできない。介護保険優先原則は、一定の合理性があり、見直すことは考えていない」と本当に冷たい返答でした。

情勢的には、厳しい状況ではありますが、あきらめることなく、しっかり声を上げていくこと、そして、来年、１０年の節目での大規模な集会を開催することを確認し帰路に着きました。

きょうされん

第42回全国総会・国会請願行動のご報告

5月22日（水）と23日（木）の２日間、きょうされんの全国総会と国会請願行動が東京で開催されました。広島県支部からは代表メンバーと職員6名が参加、くさのみ福祉会からも１名が代表団として選出されました。

初日に開催された全国総会では、今年度の活動方針などの審議や採択とともに、これまでの取り組みを振り返り、今後の活動の拡げ方について話し合いが行われました。

きょうされん全国の2019年度議案審議と採択が行われました

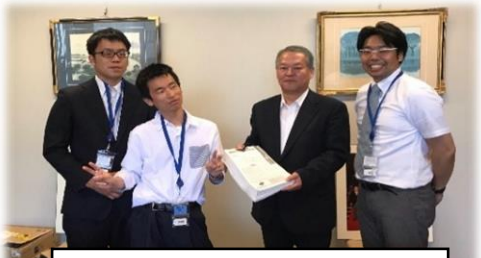
また今回は、きょうされん結成40周年を記念し、東日本大震災をテーマに製作された映画「星に語りて～starry sky～」の監督と出演者が登壇されました。

今後この映画は、全国で各支部を中心に上映される予定です。

登壇した映画監督と出演者

２日目の請願行動は、代表団を３班に分け、地元選出議員さんの元へ向かいました。直接お会いする事ができなかった議員さんもおられましたが、数名の議員さんには想いを直接聞いていただくことができました。

昨今の旧優生保護法の問題や雇用水増し問題など、障がいのある方を取り巻く現状は依然として多くの課題がありますが、その中で社会をより良い方向に変えていくために、利用者の声を伝え続けていくことが一層必要だと認識を新たにしました。今後もこの活動を通じて想いや願いを国会に届け続けたいと思います。



集めた署名は全て議員さんに手渡しました

※きょうされん‥障がいのある人たちが、地域で働く・活動する・生活することを応援する事業所の全国組織です。

第４２次きょうされん国会請願署名募金活動ご報告

街頭署名活動も熱心に取り組みました☆

昨年末から取り組んでまいりましたこの活動は、地域の皆さまのご支援ご協力のおかげで無事終了することができました。

今年度は目標を下回る結果となったものの、今後も私たちの想いを国会に届けるために活動を続けたいと思います。ご協力ありがとうございました。

◇くさのみ福祉会目標数◇

署名数	7,000 筆
募金額	230,000 円

◆署名・募金最終集約数◆

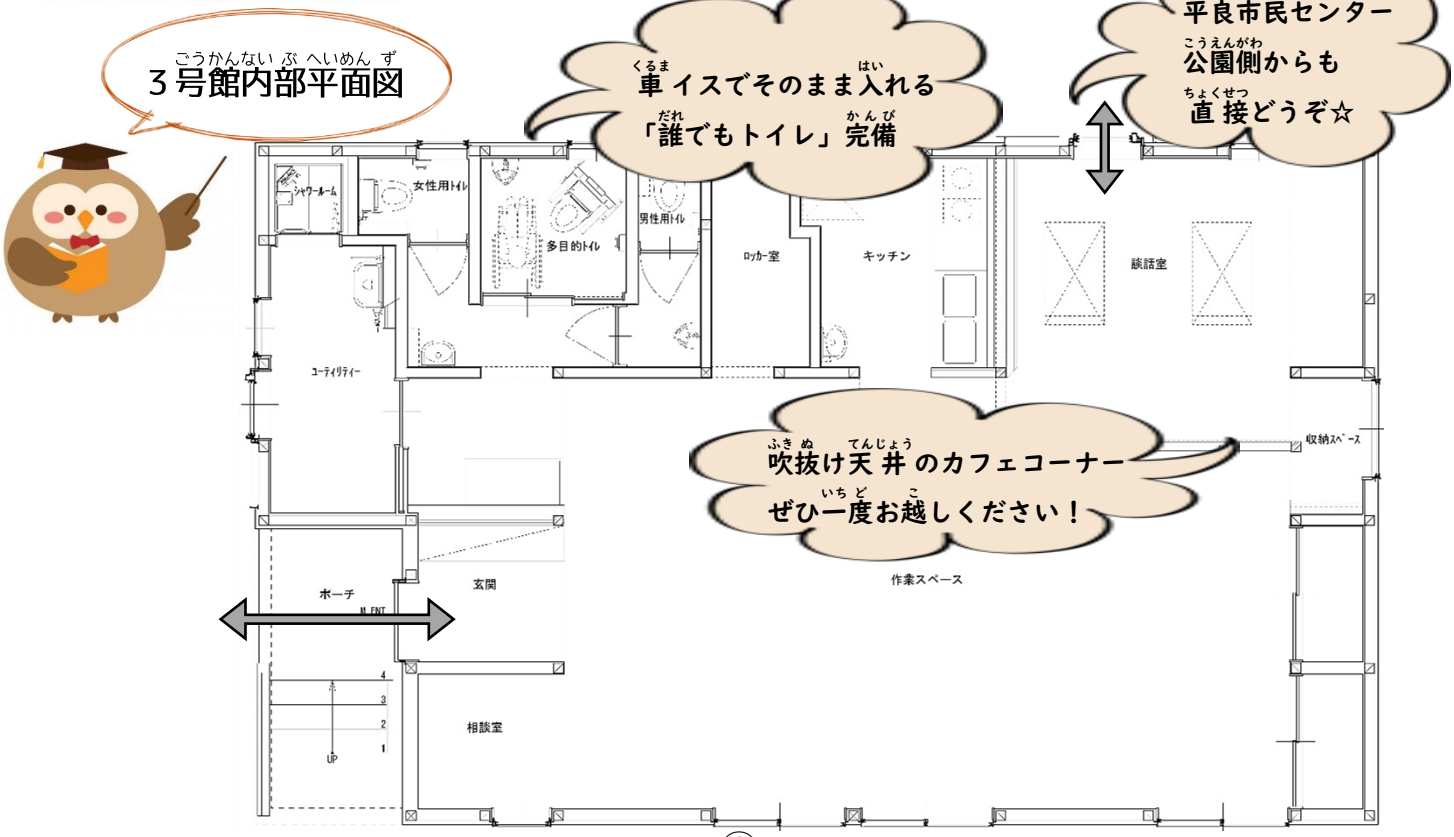
署名数	4,998 筆
募金額	187,100 円

完成！ピクトハウス３号館

特別支援学校卒業後の進路や、地域の中で福祉的就労の場を希望する切実な声を受ける中、ピクトハウスの利用者の受け入れのため、また新しい作業の展開や、地域とのつながりを視野に入れ、今年３月、平良２丁目の地に「ピクトハウス３号館」が完成しました。

福祉会活動の様々な場面で日頃からお世話になっている脇田様から、ご家族との長年の思い出が詰まったとても大切な土地をご寄付いただいたことで実現したピクトハウス３号館です。

広々とした屋内の作業スペースで行う手作り作業は、いつにも増して集中して作業が進みます。屋外の小さな農園には、夏野菜が順調に育ち、道行く方々から「立派に育ちよるねぇ～楽しみじゃ♪」と声をかけていただくこともしばしば。作業をがんばる利用者たちの励みになっています。



いらっしゃいませ～♪
カフェへようこそ

4月22日（月）に開催した内覧会には、近隣の皆さんや平良市民センター利用者、後援会役員、福祉会の理事・評議員、関係者など１００名近い方々に来ていただきました。たくさんのお客さんに、新築の木の香りや温かみに触れていただき、カフェコーナーでは、利用者が一生懸命に接客対応。お茶やコーヒー、そしてピクト自慢のクッキーを楽しんでいただきました。ピクトカフェ（仮称）は月に１回の頻度から開催し、接客の練習やお店の準備を整えながら徐々に本格オープンをめざす予定です。市民センターやお近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄りください♪

土地を寄贈していただいた脇田様への感謝の気持ちと、ピクトらしさをいつも忘れず、３号館での活動を含め、これからも笑顔あふれる毎日にしていきたいと思っています。

ピクトハウス３号館：廿日市市平良２丁目７－１２
（０８２９）３４－００７０

夢工房 耐震リフォーム完成☆

２トーンに塗り分けられたステキな外壁☆

佐伯地域で、パン製造と販売を中心に作業展開している夢工房。歴史ある風合いを醸す建造物とともに、近隣の方々からも長年愛され続けていますが、建物の老朽化や利用者の状況をふまえ、昨年度、耐震リフォーム工事を行いました。

和室だった部屋をフラットなフローリングに改装。車イスの利用者も往来でき休憩できる環境を整備し、建物内外の壁面や柱部分にも耐震強化を行いました。今後も整備を進めながら、さらに地元から愛される夢工房としてリニューアル予定です。お近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄りくださいね♪

リニューアルした多目的室に電動ベッドを設置

夢工房：廿日市市玖島４３４０－５　☎（０８２９）７４－１７６２

広島西こども発達支援センターくれよんの入園式をおこないました

４月６日（土）、くれよんホールにて森グループ（毎日通園）の入園式を行いました。市行政、地域から５名の来賓の方にご出席いただきました。今年で４年目となる入園式。初めての場所やたくさんの人で、不安になり泣いている新入園児を、在園児と保護者がやさしく見守ってくれている姿が印象的でした。

また、これまで入園式を経験したことのある在園児たちが、自信を持って参加している様子をみて、その成長を感じることもできました。『くれよん』らしい、あたたかい式を行うことができました。

『くれよん物語のペープサート』

ようこそ！新メンバー紹介

４月１日（月）、ピクトハウスで通所式を行いました。

式の進行も準備も、もちろん先輩利用者が心を込めて行いました。歓迎の言葉を贈り、写真を見てもらいながら、作業と行事について丁寧に紹介。お二人とも穏やかな笑みを浮かべて式に参加、みんなで温かく新しい仲間を迎えました。

森國　義徳さん

日本文化と伝統芸能をこよなく愛し、木工職人さながらのなめらかな筆さばきと眼光で、作業に取り組んでいます☆

駒坂　愛実さん

持ち前の笑顔で、周りの人を幸せの渦に巻き込んでくれる愛実さん。手作り作業で、持ち前の美的センスをいかんなく発揮しています♡

ありがとうございました

広島中央ライオンズクラブ　様

無認可作業所時代から、長年ご支援いただいている広島中央ライオンズクラブ様から、クラブ結成５５周年記念の取組として、くさのみ作業所にリフト付きの車両を寄贈していただきました。

１５年以上使用しているリフト車に代わりにこれから車イス利用者の送迎や仕事の移動などに活用させていただきます。

コストコ　広島　様

昨年に引き続き、コストコ様から広島西こども発達支援センターくれよんの子どもたちに心あたたまるプレゼントをいただきました。

大切に使わせていただきます。

平成３０年度　くさのみ福祉会後援会　決算書

（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

収入の部

科　目	予算額	決算額	摘　要
繰越金	144,884	144,884	
会　費	2,000,000	2,011,000	団体 63 件
			個人 691 件
事業収入	400,000	450,320	
利息等	16	10	
計	2,544,900	2,606,214	

支出の部

科　目	予算額	決算額	摘　要
寄付金	1,100,000	1,100,000	本部・設備整備積立
印刷費	150,000	150,000	印刷・インク代等
通信費	90,000	81,612	たより発送切手代
研修費	20,000	0	
事務費	600,000	585,280	人件費・用紙・封筒代など
予備費	30,000	0	
販売事業費	380,000	369,012	
雑　費	30,000	26,730	郵便局口座徴収料等
次年度繰越	144,900	293,580	
計	2,544,900	2,606,214	

後援会の活動につきまして、平素からご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

当後援会は、くさのみ福祉会の発展を市民的に支えることを目的として組織し、あわせて、障がい福祉への理解を深めるための啓発活動にも取り組んでおります。

くさのみ福祉会の事業内容、後援会の目的をご理解いただき、ぜひとも継続加入、新規入会いただきますようお願い申し上げます。

なお、平成30年度くさのみ福祉会の決算書は、ホームページに記載しております。
また、くさのみ福祉会法人本部（くさのみ作業所内）にも決算書類等は備え置きしておりますので閲覧も可能です。

第31回 くさのみまつり開催!!

ぜひお越しください！

日時：8月31日（土）17：00～19:30頃終了予定
子どもの広場 16:00～

会場：串戸第二公園・くさのみ作業所

※小雨決行（荒天の場合中止）

※中止の場合は法人ホームページにてお知らせします。

くさのみ福祉会後援会 更新、新規入会ありがとうございました。

平成31年2月～平成31年3月の間に手続きいただいた方々です。(敬称略 順不同)

≪団体会員≫ 串戸第一区町内会

≪個人会員≫	畝河内 理三	大地 利昭	賀来 恵子	加永 小夜子	神垣 陽子	北野 喜代子
木村 道子	桐原 安弘	斉藤 猷子	杉 良二	高橋 謙太	中尾 泰子	中野 公子
西木 洋子	西田 シゲコ	新田 敬子	久山 允子	福山 浩之	松本 圭祐	道上 節子
宮下 淳子	村本 義明	森 周	森 妙子	山口 恵子	山下 アヤミ	

ご寄附・献品ありがとうございました

平成31年2月～令和元年6月15日受付分
（順不同・敬称略）

佐伯西組仏教婦人会　株式会社エクシス
おもてなしホステル宮島　廿日市市手をつなぐ育成会
広島中央ライオンズクラブ　コストコ広島
くさのみ作業所家族会　ピクトハウス家族会

今田 聡	山本 繁生	蛯江 紀雄
椿 京子	那須 順子	高山 佳子
池田 光	唐津 義憲	藤井 英子
森國 義明	瀬土 雅博	匿名希望

～この他にも食材等いただいています～

◆編集後記◆

新しい時代が始まりました。テレビでカウントダウンする様は、まるで2回目のお正月を迎えたようにも感じました。

たよりの編集委員も新旧交代があり、新しい風を入れながら「くさのみ福祉会」をより知っていただけるように情報発信していきたいと思います。　（Y.E）

社会福祉法人　くさのみ福祉会

〒738-0033 広島県廿日市市串戸五丁目3－22　TEL 0829-31-2800　FAX 0829-31-2900

通所事業部：くさのみ作業所・ピクトハウス・夢工房
廿日市特別支援学校放課後いきいき対策事業

生活事業部：ムックハウス・L＆B・ホープ・ハートインハウス
(グループホーム、ショートステイ)　さくら木荘・SAIさん家・串戸・佐方

相談支援事業部：相談支援事業所くさのみ(※委託：廿日市市障がい福祉相談センターきらりあ)

発達支援事業部：広島西こども発達支援センターくれよん

くさのみ福祉会後援会　TEL0829-31-2800　FAX0829-31-2900